

会 議 議 事 録

| | |
|-----------|---|
| 1 会議名 | 第13次第4回長岡市廃棄物減量等推進審議会 |
| 2 開催日時 | 令和5年12月21日（木曜日） 午後1時30分から午後3時まで |
| 3 開催場所 | 寿クリーンセンター2階会議室 |
| 4 出席者名 | <p>（委員） 中村会長、林副会長、松井委員、高橋委員、小方委員、畔上委員、田中委員、三鍋委員、白井委員、寺本委員、阿部委員、星野委員、佐野委員、皆川委員、嶋田委員、平澤委員、酒井委員</p> <p>（事務局） 相田環境部長、里村環境政策課長、平澤環境施設課長、山口環境業務課長、反町下水道課長補佐、数間鳥越クリーンセンター長、安達環境業務課長補佐、竹畑環境施設課計画・整備担当係長、小林（芳）環境施設課主査、木村下水道課主査、小林環境業務課減量推進担当係長、櫻井環境業務課主査、</p> <p>柳橋越路支所地域振興・市民生活課係長（オンライン）、 殖粟三島支所地域振興・市民生活課係長、 倉地山古志支所地域振興・市民生活課係長、 山吉小国支所地域振興・市民生活課係長（オンライン）、 安立和島支所地域振興・市民生活課主任、 納谷寺泊支所地域振興・市民生活課係長、 土田栃尾支所市民生活課係長（オンライン）、 吉澤与板支所地域振興・市民生活課係長、 鈴木川口支所地域振興・市民生活課総括主査</p> |
| 5 欠席者名 | <p>（委員） 松永委員、諸橋委員、矢澤委員、石原委員</p> <p>（事務局） 徳永中之島支所地域振興・市民生活課主査</p> |
| 6 議題 | <p>1 議題</p> <p>（1）令和6年度 ごみ収集計画について</p> <p>（2）長岡市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて</p> |
| 7 審議結果の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度ごみ収集計画について承認された。 ・長岡市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて意見等を伺った。 |

| 8 審議の内容 | |
|----------|--|
| 環境部長 | ・ 相田環境部長あいさつ |
| 環境業務課長補佐 | ・ 資料確認 |
| 会長 | 「令和6年度 ごみ収集計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。 |
| 環境業務課長 | （資料1「令和6年度 ごみ収集計画」により説明） |
| 会長 | 「令和6年度 ごみ収集計画（案）」について、ご承認いただけますでしょうか。 |
| | 承認 |
| 会長 | ありがとうございます。それでは、ご承認いただきましたので次に移ります。「長岡市一般廃棄物処理基本計画の中間見直し（素案）」について、事務局から説明をお願いいたします。 |
| 環境施設課長 | （資料2「長岡市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて」により説明） |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクルについて、魚沼地方では古米等、石油以外の減量を使用した袋を使用したり、新潟市では、肥料にしたり実行しているが、全てごみを焼却するのではなく、検討してほしいです。 ・ プラスチックごみが多いです。スーパーではプラスチックを使うのが基本ですが、できるだけプラスチックを出さない方法を検討してほしいです。 ・ 融雪溝に不法投棄が多いです。捕まって多額の罰金を支払う高齢者もいます。 |
| 環境業務課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟市や魚沼市などでは、バイオマスプラスチックを使ったごみ袋、お米を使ったごみ袋を使用していることは承知しています。一般のごみ袋に利用するには高価になるので、費用対効果やこれからの動きを見ながら検討していかねばならないと思っております。 ・ プラスチックごみについて、容器包装材については既に回収しておりますが、プラスチック製品は燃やさないごみで処分しています。今後、プラスチック製品を分別収集し、再商品化することについて研究していきます。この取組を実施している自治体は全国でも多くなく、なかなか進んでいません。中間処理施設の問題や分別収集による市民への影響もあるので、今後よく検討してまいります。 ・ 不法投棄ですが、各地域の環境美化推進員や市役所、支所に相談していただければ、県、市で対応しますし、不法投棄を許さないということ、犯罪になるということを広報を通じて啓発していきます。 |
| 会長 | よろしいでしょうか。 |
| 委員 | はい。 |

| | |
|--------|---|
| 会長 | プラスチックの再商品化について、具体的に取り組んだ事例を教えてください。 |
| 環境業務課長 | 全国約1,400の自治体のうち、約8%程度しか実施しておりません。具体的には、東京都豊島区、仙台市、安城市、富山市などです。豊島区では、容器包装材とプラスチック製品を1つの袋で分別収集してますし、市町村によっては、容器包装材は容器包装材、プラスチック製品はプラスチック製品で分別収集しているところもあります。費用対効果等もありますが、しっかりと情報収集して進めていきたいと思えます。 |
| 会長 | 負担が大きくなっていくということですね。他にありますかでしょうか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみが沢山出るというのは、最近特に思います。他のごみの何倍でしょうか。凄いかさです。これは、製品を作るところにもっと働きかけるべきです。買う方は付いてきてしまうので、3Rではなく、4RのRefuse（リフューズ）要らないと言いたところだが、もっと企業などに働きかけてもらわないと減らないと思えます。 ・地球温暖化対策という言葉がないですが、他市の対策書には必ず入っています。ごみを減らすことは循環型社会の基本となるところで、ただごみを減らすのではなく、環境を整備して循環型社会にもっていくんだという大きな目標を捉えないと自己満足の取組となります。 ・PR活動が少ないです。冊子だけが配られてきますが、ごみを減らそうというPRを耳にしたことがありません。消費者協会では、銀行の前でビラ配りなどしています。この計画では新たに何が付加されてこの数字まで落ちるのか見えないです。内容が前とあまり変わっていません。折角見直しをするので違う取組を付加されたらいかがですか。 |
| 環境業務課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化とごみの減量について、今後記載していきたいと思えます。 ・54ページ資料編ですが、従来通りだけではなく、新たな視点として目標を達成するために詰め替え製品の購入やマイボトルの携帯、3Rの徹底、マイ箸の携帯、エコマーク付き商品の購入、食品ロス削減など今までと違った形での減量、リサイクルの向上ができるようにしていきたいと思っています。特に詰め替え製品の購入は、今まで啓発していませんので、目先を変えた中での啓発を進めていきたいと思えます。 |
| 会長 | よろしいでしょうか。 |
| 委員 | はい。 |
| 会長 | 他にありますかでしょうか。 |
| 委員 | 当市の取組は、頑張っていらっしゃると思えます。市民の協力があることは第一ですが、回収業者は毎日のごとく車を動かしています。三位一体の取り組みですが、行政がリードオフマンなので、やっていると思えます。全国的な取組の優良事例というのは、ネットで調べられますが一貫性がありません。本日コンサルタントの方が出席しておりますが、市としてコンサルタントを入れてこの計画が出来上がって来ると理解してよろしいでしょうか。 |
| 環境部長 | コンサルタントの方には、私たちは最新の情報が欲しいとお願いしながらキャッチボールをして、作成したと理解していますし、具体的な行動に移す、 |

| | |
|---------------|---|
| <p>委員</p> | <p>行動変容となる内容については、書き物だけではなく工夫したいと思っておりますので、議論を内部でしたいと思っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長岡市の総予算に対するごみ対策費、間接費も入れ市民一人当たりどれくらいの負担でしょうか。 ・中之島クリーンセンターが順調とのことですが、互換機能など含め寿はどれくらいを目途に検討するのでしょうか。寿の施設はかなり人の手が入っていますが、寿を検討される際、ロボット化できないのでしょうか。 ・広域合併しましたが、人口は減少していますが、リサイクル率の問題など具体的な落としが弱いと思います。 ・家庭系のごみが6割です。目標値は11.5%の減少です。人口自然減は2%減る計算です。残りの9%を協力で市民に訴える必要があります。絵に描いた餅で終わらないように具体的にどう落とししていきますか。 ・業者の方からは一生懸命回収していただき助かっています。福祉的な観点からごみの戸別回収について福祉行政としてどのように考えていますか。 ・どの業種も人口減からくる労働力人口の減の中、ごみ収集体制を維持できるのでしょうか。 |
| <p>環境施設課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・施設計画ですが、中之島は、将来のごみ収集量に応じ、鳥越より小さい施設になっています。処理量では、鳥越は150t焼却できる施設でしたが、中之島は84tの能力となっています。カロリーベースでは、中之島は、生ごみを除いた後の高カロリーとなり、量は少ないですが110～120t焼却できる施設となっています。その中でできる限りエネルギーを放出せずに地球温暖化に配慮し、熱回収をして電気に変える施設になっていますので、中之島は、基幹施設としてしっかりと焼却並びに不燃粗大の処理を担っていきます。寿については、焼却だけでなく、隣接のビン缶PETの中間処理施設であるリサイクルプラザやし尿の前処理施設、生ごみバイオガス発電センター、余熱利用した娯楽施設の温浴施設であるエコトピア寿もあります。寿エリアは焼却だけでなくリサイクルにも特化したエリアの位置づけとなっているので、特徴を活かした形で、寿エリア全体として焼却施設をどんなものにしていくか来年から10～12年くらいで構想をスタートさせる予定です。 |
| <p>環境部長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・長岡市の一般会計歳出は約1,400億円という会計規模ですが、うち、令和3年度実績では、約44億円、3～4%がごみ・し尿処理経費となっています。これから発行する情報誌の中にも書かせてもらっているが、昨年度実績からすると市民一人当たり年間13,000円程度負担してもらっています。 ・人口減という話がありましたが、ごみ処理経費の推移を見ても毎年ほぼ変わっていません。ごみが多く出ようが少なくなろうが処理も収集運搬も変わらない固定費となっています。余程の改善、ルート最適化などをしない限り費用は変わりません。排出先が中之島になり遠くなると時間的な拘束や車の経費など、作業される方々の給料も考慮しないといけません。三位一体ということで、この雪の中でも毎朝出させていただいていますので、しっかりとワンチームになり、排出先が遠くなることで経費が上がるのはやむを得ないことだと思います。 ・体制が維持できるかどうか、経費をどれだけ削減できるかということですが、まだ検討レベルです。ごみ収集のサービス水準は、都市部も中山間地も一定水準を確保したいと考えており、山の中の一人暮らしの方などもサービス水準を変えずにどういう収集方法がいいのか、考えていく必要があります。毎日収集する必要があるのか等、様々な議論がありますが、今後、審議が必要となれば皆さんや地域住民に確認しながら進めていきたいと思っております。 |

| | |
|--------|---|
| 環境業務課長 | <p>ずれにしても、今は体制を維持したいと考えていると理解していただきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスについて具体的な施策について、民間事業者との連携を検討していきますが、公の計画に具体的な企業名等は書けません。最近ではスマホやアプリ等繋がるものがありますので、それらも考えていきたいと思います。食品ロスだけでなく、リサイクルについても同様にアプリ等ありますので、検討していきたいと思います。 ・福祉としては、独居高齢者や高齢者世帯、高齢者障がい者世帯については、ふれあい収集を1回/週を実施し、全種ごみを収集しております。大体700～900件程度の世帯のごみを収集していますが、今後も継続していきます。どんな悪天候でもごみ収集は実施すると思っており、業者の方もしっかりとやっていただいております。その方々のためにも委託料はしっかりと計上しなければならず、ごみ量が減ったとしても、人件費、燃料費等固定経費がかかりますので、費用が下がることはないと思っています。市民生活を支えるものですので、業者、行政一緒になってやっていきたいと思っています。 |
| 委員 | <p>ありがとうございました。</p> |
| 会長 | <p>他にありますでしょうか。</p> |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・達成目標にごみ減量リサイクル協力店とありますが、どのようなことをされていますか。また、ステッカーなどはあるのでしょうか。飲み屋街は凄いがみの捨て方です。様々混ざったごみを投げていきますが、それらの店にはステッカーなどは貼ってありません。取組をされるなら、目に見える形にしていきたいです。 |
| 環境業務課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量リサイクル協力店は、申請をいただき、確認したうえで認定しています。認定していますとステッカー貼付や広報に掲載しています。12月に発行予定の情報誌にリサイクル協力店を掲載しています。マイバック持参、簡易包装推進、イオン、ウオロク、原信も入っています。ごみとして捨てるのはもったいない、家庭で不要になったものを引き取って修理販売している業者、洋服のリフォーム、学生服を直して販売している業者もあります。全部で18業者42店舗が協力店として認定しています。ホームページや情報誌に掲載していますのでご確認ください。 |
| 会長 | <p>他にございませんでしょうか。大丈夫でしょうか。ご意見ありがとうございます。皆さんの話を聞いていますと、大きな改革が見えてこないことが一番だと思います。できるできないは別として、この場に若い人がいないことが問題というか、変えられない部分かなと思っています。長岡は大学が多く、環境に関心を持っている子が多いです。そういう子がこの場にいるということ自体で、空気がピリッとするというか変なことができないというか、その子たちの未来ですので、そういうところから SNS や色々な問題の切り口や新しい発想や変化が生まれてくると、そういう環境に持っていけるといいものになっていくのではないかと思います。</p> <p>事情があってできるできないはありますが、ここには、40オーバーの人しかいないと思いますし、そんなことも考えました。</p> |
| 委員 | <p>PRは大切ですが、年齢が上がれば上がるほど、いくらPRしたってやらないものはやらない、どこを変えるかという今ここに学生がいたらというの</p> |

| | |
|----------|--|
| | <p>は本当にそうだと思います。中学校、小学校、幼稚園から学校や家庭で普段から話せば変わってきます。話が出ない家庭では、どんなにPRしても受け入れること、変わることはないと思います。ですが、何もしないというわけにはいきませんので、小さい頃から、学校、家庭、行政が一体的になって、進めていけば、意識的に長岡の子供達のごみの分別などできてくると思います。70や80になった高齢者にこうしてくださいと言っても意識が変わることはまず考えられません。よっぽどのことがない限り変わることはできないです。これから戸別に回収に来てほしいという高齢者が増えてきますし、大雪が降ると、こんなところ住んでいられないと意識を持つ若い人もいます。ですので、やはり教育から進めていただければと思います。</p> |
| 環境業務課長 | <p>おっしゃる通りです。34ページの目標達成に向けた取組の(1)発生抑制アの(イ)として、将来世代を担う子供達への環境学習などについて記載していますが、私たちも重視しております。職員の中でも熱く議論されるところでありますので、しっかりと進めていきたいと思っております。</p> |
| 会長 | <p>それでは、「長岡市一般廃棄物処理基本計画の中間見直し(素案)」については、本日皆様から頂きましたご意見を計画に反映し、次回の審議会でご説明をお願いします。</p> <p>以上で本日予定していた議事は終了となります。本日は貴重なご意見、活発なご審議ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p> |
| 環境業務課長補佐 | <p>中村会長ありがとうございました。</p> <p>最後に「次第3 その他」に移ります。</p> <p>環境政策課からパブリックコメントの実施について、連絡があります。</p> |
| 環境政策課長 | <p>明日、市のホームページで地球温暖化対策実行計画の内容について公表し、広く市民の皆様からご意見をいただき、それをもとに修正を加えていきたいと思っております。パブリックコメントの専用コメントについては、携帯等でQRコードを読み取ってもらえるようになっております。ぜひ委員の皆様からご覧いただければと思っております。よろしく願いいたします。</p> <p>また、計画は、国の補助金交付金を活用して進めていきます。国は世界に対してCO2の排出量を2030年に46%削減、細かく見ると行政事務では60%削減、家庭部門であれば66%削減など業界ごとに取り組む削減量が出ております。計画上、国と県に合わせて目標値を高め、これからより具体的に進めていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様からご覧いただければと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p> |
| 環境施設課長 | <p>廃棄物処理基本計画につきまして、今後のスケジュールをお知らせしております。年明けまして、今回いただいたご意見を反映した中で温暖化対策実行計画と同じような流れでパブリックコメントを実施したいと考えております。2月に入ってからになるかと思いますが、2週間程度期間を取りパブリック子コメントを実施し、修正したうえで3月の審議会でご審議いただくこととなります。</p> <p>以上をもちまして第13次第4回長岡市廃棄物減量等推進審議会を閉会させていただきます。次回は3月を予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p> |

